

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	ビジネスプランニング 1	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名	コース共通	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	90時間
単位数	6単位	開講時間	火曜 1～6時限目	授業形態	講義
教科書/教材	儲けのしくみ/自由国民社				
担当教員情報					
担当教員	藤岡 喜美子		実務経験の有無・職種	有・企業経営、NPO理事など	
学習目的					
与えられたテーマについて議論したり、成果物を作成し発表を行うことで、メンバー間での意識統一、自ら発言する力、相手から話を聞く力、解決する力、纏める力、伝える力を育む。また、グループワークを通じて協調して作業ができるか（コミュニケーション力）、グループをまとめることができるか（リーダーシップ力）など、発表が分かりやすいか（プレゼンテーション力）などの向上も図る。					
到達目標					
グループワークを通じて、「チームで活動する際にどの様にすべきか」を理解する。また、コミュニケーション力、リーダーシップ力、プレゼンテーション力を向上させる。					
教育方法等					
授業概要	授業では数名でグループをつくり、幾つかのテーマに沿って、議論、資料作成、発表を行う。				
注意点	この授業ではグループのメンバーとして、自ら積極的に協力し合い成果物を完成させなさい。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗により授業内容が前後する場合もある。開講時間が変更になる場合もある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト				
	レポート				
	成果発表 （口頭・実技）				
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回） 1回（ 6 ）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		授業概要、グループワークで作業する際の注意点を理解できる		
2回	演習課題1（1）		演習課題1に対してグループで作業を進めることができる		
3回	演習課題1（2）		演習課題1に対してグループで作業を進めることができる		
4回	演習課題1（3）		演習課題1に対してグループで作業を進めることができる		
5回	演習課題1（4）		演習課題1に対してグループで作業を進めることができる		
6回	演習課題1（5）		演習課題1に対してグループで作業を進めることができる		
7回	演習課題1（6）		演習課題1に対してグループで作業を進めることができる		
8回	演習課題1（7）		グループごとに演習課題1の発表をすることができる		
9回	演習課題2（1）		演習課題2に対してグループで作業を進めることができる		
10回	演習課題2（2）		演習課題2に対してグループで作業を進めることができる		
11回	演習課題2（3）		演習課題2に対してグループで作業を進めることができる		
12回	演習課題2（4）		演習課題2に対してグループで作業を進めることができる		
13回	演習課題2（5）		演習課題2に対してグループで作業を進めることができる		
14回	演習課題2（6）		演習課題2に対してグループで作業を進めることができる		
15回	演習課題2（7）		グループごとに演習課題2の発表をすることができる		